

事務局より

ソチオリンピックを毎晩遅くまで観戦し、寝不足な毎日を送っています。オリンピック選手のプロフィールによると、競技を始めたきっかけは子どもの頃の純粋な思いであることが多いです。憧れや競技の楽しさがスタートの原動力となっています。そんな小さな夢を継続するために、本人の努力する才能と、その選手を育む環境がいかに大切であるかを改めて噛みしめています。こども達の「いいなー」をたくさん育て支えられますように。

常務理事兼事務局 高瀬麻美

Artful

池田 輝 作品紹介 NO.4

「曲馬」 F200号 1972年

2m×2.6mほどの超大作です。100号のキャンパス2枚貼り合わせて制作しました。大作を描くのは大変です。画材代の負担、制作スペースの確保だけでなく、運搬そして保管の問題が大きいのしかかります。ですからこの作品のサイズそのものが作者の心意気を表しています。当時8畳スペースのアトリエでこの作品に取り組みました。絵を遠目で確認するためにと掃き出し窓に醤油ケースと段ボールで急ごしらえの小屋を増築し、そこに炬燵を引き込み暖をとりながら描いていました。夜になると画家仲間がその狭いスペースに集い、まるで「かまくら」のようでした。春の展覧会まで長野の厳寒に耐えその制作を支えたかまくらは、絵が仕上がるのを待つかのように春に崩れるのでした。



池田輝：洋画家 農民芸術家初代中村実の三男として長野県小県郡神川村（現上田市黒坪）に生まれる。叔父に中村直人を持ち、岡鹿之助洋画研究会で学ぶ。信州大学教育学部美術科卒 小学校教員から中学校教員となり、上田女子短期大学に勤める。春陽会会員、同会60周年記念展賞受賞 高瀬理事実父

Column

「目標に向かう力」

田村栄一（理事）

小さいころ見ていたマンガで描かれていた様々な空想でのモノや事柄が時間の経過とともに実現されてきていることに驚いております。持ち歩いて話せるコンピュータ（スマホ）、3Dプリンター、再生可能細胞。

そのよう中で、40歳を超えるスポーツのトップアスリートの活躍も驚きの一つです。トップアスリートは、せいぜい30歳半ばがピークと常識化されてきましたが、40歳を超えて、オリンピックで金、銀、銅のメダルをGet!する人が現れるとは本当に驚きです。野球選手やサッカー選手も40歳を超えるプロが、だいぶ多くなってきましたね。

話しは、少し変わりますが、障がいを持った子ども達にも様々なスポーツ種目を体験してもらって、自分の好きなスポーツ種目でトップアスリートを目指してもらえたらとの思いで10年前から活動してきました。10年前は、驚いたことにスポーツ以前に家を出る機会も無く、親や周囲の人たちも障がいを持った子にはと一つも過保護で、ベットのキャップを開けられる能力があるはずなのに開けることをさせてもらえないので、本人も開ける能力があることに気が付かない状態でした。なので、スポーツなんて論外な

状況がありました。

そんな中で、スポーツイベントに参加してくれていた障がいを持った子ども達の中から、3人の子とも達がパラリンピックに選手として出場を果たしてくれるに至ったのは、ちょー感動ものですね。

人は目標を持って強い意志で行動、活動すると実現できちゃうんだー。不可能とかは、自分が勝手に作っているんだーとつくづく思うこの頃です。

NPO法人 Variety Club Japan について

田村氏が理事を務めるもう一つのNPOをご紹介します。

障害を持つ子どもたちの自立を支援することを目的として設立された非営利の法人です。カナダのトロントにある Variety Village の活動・運営に注目していた現クラブ代表の千葉祇暉が、日本国内の身体に障害を持つ子どもたちに「スポーツの素晴らしさを伝えたい」、そして「スポーツのできる環境を整えたい」という動機から日本にも Variety Village をつくる夢を持って 2000年11月にプロジェクトを立ち上げ活動を開始しました。2013年12月のサンタランには、当NPOから高校生が参加させていただきました。

Information

会員募集！

一緒に楽しもう、つながりに参加したいという方ならいつでもどなたでも会員になれます。

入会を希望される方は下記事項をご記入の上メール等にてご連絡下さい。折り返し事務局より入会のご案内をいたします。会員になると活動内容等が掲載された「ニューズレター(年3回発行予定)」を郵送いたします。

入会申込書記入内容

- ①ご住所
- ②お名前 (OB,OGの方は卒業年及び旧姓)
- ③連絡先 (電話番号及びメールアドレス)
- ④ご希望の会員種別 (下記参照) を明記の上事務局までご連絡下さい。

会員種別

- 一般協会員 活動内容に賛同し、積極的に活動に参加希望される個人
- OB&OG協会員 西武台千葉高校バドミントン部出身者
- 賛助会員 活動内容に賛同し、支援を希望される個人及び団体

入会申込書送付先

- E-mail : npobanet@jcom.home.ne.jp
- FAX : 04-7129-0678
- 郵送 : 千葉県野田市中里 773-13

年会費(入会金はありません)

| | |
|-----------------|------------------|
| ◇一般協会員・OB&OG協会員 | 3,000円 |
| ◇協会員 (個人) | 一口 3,000円 (一口以上) |
| ◇賛助会員 (団体) | 10,000円 (一口以上) |

会費納入方法

下記口座に振り込みお願いします。振込料はご負担下さい。

◆ゆうちょ銀行

記号10580 口座番号34219951
口座名義：特定非営利活動法人アルファバドミントンネットワーク

◆ちばぎん 川間支店

口座番号 3513619
口座名義 特定非営利活動法人
アルファバドミントンネットワーク 理事 樋上照直

◆事務局手渡し

事務局までご連絡下さい。

【寄付のお願い】

私たちの活動は皆様のご寄付で支えられます。皆様からの寄付を随時受け付けております。寄付送金先は上記会費振込口座と同じです。ご寄付(送金)いただきましたら、その旨メール等にてご連絡いただければ幸いです。

E-mail : npobanet@jcom.home.ne.jp

なおご寄付いただきましたら、お名前をニューズレター等に掲載させていただきます。匿名を希望される場合はその旨ご連絡下さい。

ご寄付をいただいた方 (2013/9~2014/2)

有限会社HIT様(野澤浩一理事)・日本興亜おもいやり倶楽部様(荒井様) 服部悠希様(旧姓真水様)・若林洋二郎様(理事)・竹塚鋼様(理事)
(掲載はいただいた順)

問い合わせ・連絡先
事務局：〒773-13千葉県野田市中里
Tel04-7129-0678 npobanet@jcom.home.ne.jp

http://www.alphabnet.com

Alpha Badminton Network News

ABN News

ABNニューズレター第4号 [2014年3月]

2014 NO. 004
アルファバドミントンネットワーク

特定非営利活動法人
NPO Alpha Badminton Network
アルファバドミントンネットワーク
〒270-0237
千葉県野田市中里 773-13
TEL/FAX04(7129)0678
URL.http://www.alphabnet.com



次世代の選手を育み、人と人をつなぐ

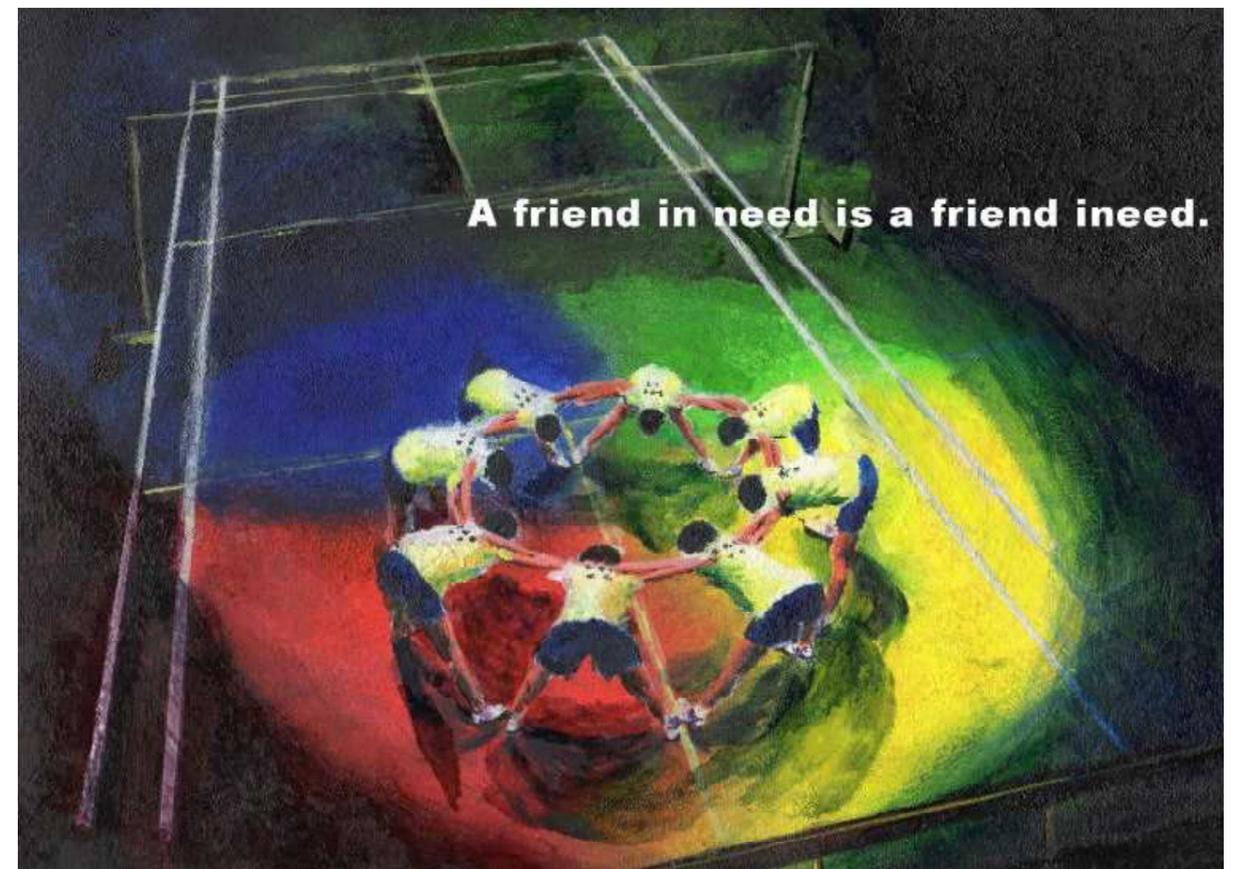
2014年春 新しい世界に向けて！

春の足音が遠くから聞こえてきます。雪も降りました、北風も吹きました。じっと耐えながら下へ下へと根を伸ばした選手たちはいよいよ春を迎え、新たなチャレンジのシーズンにのぞみます。

春は別れと出会いの季節です。進学するもの、就職するもの、新たな世界で不安と希望を重ねながら人とのつながりを、まるで長いラリーを楽しむように深く強くしていくことでしよう。

さて、この春、きれいな花を咲かせるのは誰でしょう？

| | |
|-------------|---------------------------|
| Topics | アルファアカデミー & アルファパートナーズカップ |
| Result | 秋・冬の大会結果 |
| Artful | 池田輝作品集NO.4 |
| Information | 事務局より・入会のご案内 |
| Column | 2014春の大会・イベントのご案内 |
| Player | 小池温子選手(広島ガスバドミントン部) |



第26期生 野口幸宏選手 作

Topics

第1回アルファアカデミー報告【2013 教育研修事業】

■概要

- 講師： 若林洋二郎氏
 - 演題：「最高のパフォーマンス、今この瞬間を活かすために、」
 - 日時：2013 年10 月27 日16：00~17：30
 - 会場：西武台千葉高校多目的ホールにて
 - 参加者：40 名（中学生、高校生33 名、会員7 名）
- 秋の夕刻、体のほてりを残した選手達が3階の体育館から1階のホールに集合し、彼らの汗が引き始めた頃若葉氏の講義は始まりました。
- 若林氏は笑いを混ぜながら、最高のパフォーマンスとは何か、そのために何をするのか、自分はどう生きるのかと問いかけ、いつしか会場は笑いから深い思考へと移っていきました。参加した中高生達は、一回り大きな夢と実現に向けて具体的なアクションをイメージし、今すぐにも練習に戻りたいという衝動に駆られたようです。そんな若者の心のほてりが会場を包んだ講演会となりました。

■選手の感想から



・「今回の講演会は、自分のこれからのバドミントンに対する考え方を再認識することのできた有意義な機会でした。まずは何のために誰のためにバドミントンというスポーツをやっているのか。(中略)今回の講演会で、将来の自分の設計図が何となく見えた気がします。」(高校生男子)

『最高のパフォーマンス』講師若林理事（左）

・『最高のパフォーマンス』というのは多くの条件が揃っていないとできないことで、とても難しいと思います。その条件の一つに『運命の調整』があります。勝つためには練習を重ね努力することが一番だと思いますが、それだけで十分なのではなく、運命を調整しないといけないのです。その為に、心を変えて、態度を変えて、行動を変えて、習慣を変えて、人格を変える。これは簡単なことではないけど、やらないといけないと思いました。」(高校生男子)

『最高のパフォーマンス』講師若林理事（左）

・『最高のパフォーマンス』をするために、私がいつも試合前にやっているイメージトレーニングとは違い、更にレベルアップしたものが必要だということがわかりました。それは試合中の自分のプレーを考えるだけではなく、試合後の自分の姿を想像することでした。このことは私の夢である『オリンピック』の舞台上で最高のパフォーマンスをすることのヒントになりました。」(高校生女子)

第1回アルファパートナーズカップ報告【2013 年交流事業】

当NPOの最大イベントとなるパートナーズカップが行われました。

| | |
|--------------|--------------------------------------|
| 期日 ： | 平成 26 年 2 月 8 日(土) 9:00~16:00 |
| 会場 ： | 西武台千葉高校第1体育館 |
| 参加者 ： | 65 名 |

会員、選手、関係者がバドミントンを通じて交流する楽しい1日にすべく、理事、スタッフがこの日のために打ち合わせを重ねました。しかしながら当日は関東地方大雪の予報が出、一時は開催を中止しようかと迷いましたが、「なんとかなる」との周囲の声に後押しされ、予定通りの開催となりました。

こんな天候でどれだけ参加者が集まるのかと不安を抱えてのスタートでしたが、開始を遅らせることなくほぼ予定の人数が集まり、皆でバドミントンで遊ぶ1日となりました。雪だから参加を見合わせた人がいる一方で、雪の為仕事が休みになり急遽参加した人もいました。遠くは山口県、愛媛県から駆けつけた人もいました。何十年ぶりにシャトルを打った人や、見学のつもりが高校生からウエアを借り



昼の部 集合写真

思わずコートに入った人、お子さん連れの人。老若男女が集う大会となりました。昼食には「夏野菜カレー」を振る舞う予定でしたが、時節柄ノロウイルスが猛威を振るっておりましたのでカレーは中止としました。カレーを楽しむにしていた参加者も多かったので次回は是非実現したいと思います。
今大会は「交流」がテーマです。現役選手が往年の選手と語らう良い機会です。そんな交流の窓となるのがゼッケンでした。ゼッケンには名前だけでなく、思い思いのメッセージを書き込んでもらいました。これを通して名前しか知らない伝説の先輩に出会ったり、OB,OGが現役選手に声を掛けるきっかけとなりました。

夕刻、雪は降り続き、ノーマルタイヤでの移動は厳しい状況になりつつある中、体育館内は最後のイベント「大抽選会」で盛り上がっていました。最高賞品ラケットを含む、3人に1人はなんらかの賞品がゲットできるくじ引きが始まりました。当選番号はそれぞれが背中につけたゼッケン番号です。くじを引くのはキャビン柏店のOさん。「何か細工？」と思われるほど賞品は次々と大人に当たり不穏な空気(?)が流れましたが、最後の1等ラケットは無事高校生男子に当たりました。皆自分の番号が呼ばれるのを心待ちにしながらも、何かほっとした瞬間でした。

続いて1年間とてつもなくがんばった選手を表彰する「2013年 アルファオブザイヤー」の発表が行われました。

表彰されたのは 男子選手 森公平君（高2）と女子選手 荒木萌恵さん（高1）です。両選手には当NPOから表彰状と副賞のラケットが贈呈されました。今回表彰とならなかった選手、関係者の皆さん、この賞を励みに1年間がんばっていただければ幸いです。



懇親会 不老庵

りましたが、思い出のDVDを上映し、各テーブル懐かしい話に花が咲きました。

次回パートナーズカップは暖かい時期にやります。(2015年5月を予定)

| | |
|--|--|
| 台北遠征 | 12/27-31 |
| <p>年末、関東選抜大会の翌日から大晦日にかけて、中華民国台北市に遠征合宿に行ってきました。</p> <p>2014年度全国高校総体（千葉インターハイ）に向けての競技力向上事業の一環として該当選手を中心に男女選手16名、指導者2名の総勢18名で、台北市バドミントン発展協会のお力添えをいただき充実した遠征になりました。</p> <p>対抗戦の相手は大同高等学校並びに松山高等学校にお願いました。また最後の晩は協会の呉会長宅の「呉文達記念館」に招待していただき楽しいひとときを過ごしました。</p> <p>なお、本遠征はオフィス華林にお世話になりました。</p> | <div data-bbox="1121 1165 1415 1388" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1202 1396 1338 1417" data-label="Caption"> 松山高等学校にて </div> |

| | |
|--|---|
| 男子 | 女子 |
| 國藤幹生（龍谷大学理工学部進学） <p>上村聡（慶應義塾大学文学部進学） 早川航平（東洋大学文学部進学） 野口幸宏（受験中）</p> | 塩澤優生（了徳寺大学健康科学部進学） <p>中平瑞希（筑波国際大学医療保健学部進学） 田邊あゆみ（継続受験中） 對島リヤナ（神戸外語大学進学）</p> |

| | |
|-----------------|-----|
| 春が来た2014 | 3/2 |
|-----------------|-----|

恒例の「春が来た」が盛大に行われました。この会は冬の間頑張ったみんなで春を祝う会です。さらに卒業した選手たち、新しく仲間に加わる選手たちを囲んで自分たちが作った食事をワイワイ話しながら楽しい時間を共有します。出し物も充実しており、歌あり劇あり、写真や動画も楽しめるなどあつという間に時間が過ぎていきます。

| | |
|--|---|
| 【第2 6期卒業生】 | 【第2 6期卒業生】 |
| 男子 | 女子 |
| 國藤幹生（龍谷大学理工学部進学） <p>上村聡（慶應義塾大学文学部進学） 早川航平（東洋大学文学部進学） 野口幸宏（受験中）</p> | 塩澤優生（了徳寺大学健康科学部進学） <p>中平瑞希（筑波国際大学医療保健学部進学） 田邊あゆみ（継続受験中） 對島リヤナ（神戸外語大学進学）</p> |



男子

女子

Result

| |
|--|
| 平成25年度国民体育大会 |
| <p>アルファ関係から以下の選手が出場、活躍しました。</p> <p>千葉県少年男子　：監督 稲田　選手 上村(3)・早川(3)・森(2)</p> <p>岐阜県成年男子　：選手 石川直樹（丸杉)</p> <p>広島県成年女子　：選手 小池温子（広島ガス)</p> <p>神奈川県成年女子：選手 高瀬秀穂（慶應義塾大)</p> <p>日程：10/4(金) -7(月)</p> <p>会場：東京都町田市総合体育館</p> |

| |
|---|
| 平成25年第39回千葉県中学校バドミントン新人大会 |
| <p>日程：11/16(土) -17(日)</p> <p>会場：船橋アリーナ</p> <p>成績：</p> <p>男子　団体戦　優勝</p> <p>個人戦　シングルス　優勝　相澤</p> <p>ダブルス　準優勝　山崎・後藤</p> <p>女子　個人戦　シングルス　第3位　對島</p> <p>ダブルス　第3位　古橋・鈴木</p> <p>詳細：千葉県中体連バドミントン専門部サイト</p> |

| |
|--|
| 平成25年千葉県高等学校バドミントン新人大会 |
| <p>日程：11/15(金) -19(火)</p> <p>会場：県総合運動公園体育館ほか</p> <p>成績：</p> <p>男子　団体戦　優勝</p> <p>個人戦　シングルス　1位上村　2位森　3位山崎</p> <p>ダブルス　1位森・山崎　2位森川・上村</p> <p>女子　団体戦　優勝</p> <p>個人戦　シングルス　1位荒木　2位片桐　3位桶田　4位遠藤</p> <p>5位久米</p> <p>ダブルス　1位桶田・片桐　2位荒木・坂井</p> <p>5位久米・遠藤</p> <p>詳細：千葉県高体連バドミントン専門部サイト</p> |

| |
|---|
| 平成25年度関東高校選抜大会 |
| <p>3月の長野県松本市で行われる全国選抜大会の予選です。学校対抗戦は千葉県、茨城県、栃木県、群馬県、山梨県の上位各2チームのトーナメント方式で3位までが駒を進められます。個人対抗戦は2位までですが、決勝まで進んでも同都県からは1しか全国の切符がつかめません。</p> <p>主な結果</p> <p>■学校対抗戦</p> <p>【男子】　第2位（1位は常総学院)</p> <p>【女子】　第1位（2位は常総学院)</p> <p>■個人対抗戦</p> <p>【男子ダブルス】山崎(2)・森組(2)　第3位（同県ルールで通過)</p> <p>【同シングルス】上村(2)　第3位こちらは残念</p> <p>【女子ダブルス】桶田(2)・片桐(2)　第2位　全日本Jr.優勝ペアを破る快挙</p> <p>【同シングルス】荒木(1)　第1位　1年生ながら大活躍！</p> |

| |
|--|
| 平成25年第18回関東中学生オープンバドミントン大会 |
| <p>男子3名が出場しました</p> <p>日程：12/26(木) -28(土)</p> <p>会場：群馬県前橋市　ALSOKぐんまアリーナ</p> <p>出場：監督 望月　選手 相澤②・中村②・山崎②</p> <p>成績：第9位</p> <p>詳細：千葉県中体連バドミントン専門部サイト</p> |

| |
|---|
| 平成25年度第42回全国高等学校選抜バドミントン大会 |
| <p>とき：3月20日（木）～ 24日（月）</p> <p>ところ：松本市総合体育館・信州スカイパーク体育館</p> <p>出場：</p> <p>男子　学校対抗戦</p> <p>森川(主将)・山崎・上村・森・平井・塩澤・都築</p> <p>個人対抗</p> <p>ダブルス　森・山崎組</p> <p>女子　学校対抗戦</p> <p>桶田（主将）・片桐・荒木・坂井・久米・遠藤</p> <p>個人対抗戦</p> <p>ダブルス　桶田・片桐組</p> <p>シングルス　荒木</p> <p>※詳細は全国高体連バドミントン専門部サイトでどうぞ。</p> |

私が直接関わったのはたった3年間。その後の10年間の彼女の生き様は察するしか方法がない。この間に築き上げた戦績に反比例するように身体の故障が相次いだ。手首、膝、腰……。どんな困難もたった一人でぐり抜けてきた。そうしなければ生きていけないから。おそらくあの泣き虫が10年たったからといって治るわけがない。未だに泣き虫に違いない。ただし今の小池選手は、ひとり心の奥底で泣く『技』を身につけたのだと思う。自称「小池選手のファン第1号」の私には、彼女のプレーの、そして繰り出されるショット陰に隠れている「苦悩」と「葛藤」が見えてくる。泣き虫「あっちゃん」は感動屋さん、だから感謝も知っている。

■広島市にはプロ野球の広島カープ、サッカーのサンフレッチェ、バレーボールのJT、ハンドボールはメイブルレッズなどの国内トップクラスのスポーツ団体がそろっている。そのトップアスリートたちが『トップス』というチームを作り、子どもたちに夢を与える様々な社会貢献を行っている。
平和の街広島に希望の光を灯し続ける小池選手たちにエールを送る。

| |
|-----------------------------------|
| Smash & Net TV サイトより |
| 高瀬 秀雄 |
| 埼玉県越谷市出身　越谷市立栄進中学校→西武台千葉高校（第15期生） |

■アルファクラブのご案内

毎週水曜日、関宿体育館にて、小学生（OB、OGのお子さん）と地元中高生が活動しています。幼稚園児、小学校低学年の子供たちには羽を打つ、そしてにぎやかに時を過ごす楽しさを、中学生には専門的技術を集中的にマスターします。ご希望の方は事務局までどうぞ。

| |
|---|
| 第14回全日本中学生バドミントン選手権大会 |
| <p>とき：3月22日（土）～ 24日（月）</p> <p>ところ：北海道札幌市　北海きたえーる</p> <p>出場：監督　戸辺尚彰　選手 相澤桃李・古橋明日香・鈴木千尋</p> |

Player

小池 温子 選手　　**Koike Atuko**　**広島ガスバドミントン部**
■早いもので、小池選手が広島ガスに入社してもう10年が過ぎた。初めて小池選手を見たのは中学3年生の関東大会、個人戦ダブルス準々決勝のコートだった。西武台中学の佐藤・佐藤組との全中決めの大切な試合だが、小池選手は前評判通りワワフルで上手な選手だった。ひ弱な西武台ペアはとても及ばない。

■その小池選手が西武台に入学して活躍するようになる。パートナーは中学時代に敗れたその佐藤真由選手だ。二人ともおっとりしているようだが気は強くそしてなぜか泣き虫だった。とりわけ小池選手はよく泣いた。理由はわからないが私の前ではほとんど泣いていた。ただ、泣く子は『感動屋さん』でもあるのだ。
■思い出はたくさんあるが、なんと言っても高校3年生の1年間で同じペアに3回挑んで3回敗れたことかもしれない。県立岐阜商業高校の脇田・林組。インターハイでは0-2で大敗。全日本ジュニアではファイナルまで入るが追いつかない。そして挑んだ最後の試合は高知県南国市で行われた国体準決勝戦である。ファイナルゲームも大激戦、長いラリーが何度も繰り返される。佐藤選手が上手に前衛に上がる、そして小池選手が後方から打ちまくる。これが黄金パターンだったが、岐阜ペアはなかなか打たせてくれない。そこを何とか打たせてもらおうとしてラリーはどんどん長くなる。いいゲームだった。その後、脇田選手とは実業団に入った後、現在まで何度も対戦している。未だに宿敵として前に立ちほだけかっている。

■高校1年生の頃から『実業団の選手になりたいです』ときっぱり言っていた。それでも「実力が伴わないと入れないよ」と何度も念を押してきた。だから彼女は自ら道を切り拓かなければならなかった。幸いひよんなことから『広島ガス』と縁ができた創部当時の監督さんと知り合う。彼は長年交流を続けている中国広州市バドミントンチーム出身の方でだった。そして入社。しかしその後、監督は現在龍谷大学監督の宮崎監督さんに変わり、さらに宮本監督、そして現在の菊田監督と代わり、彼女は4人の監督さんに仕えてきた。そして自身「ルーキー（新人選手）」から「エース」へと成長し確実にランキングを上げてきた。全日本社会人大会、日本リーグそして全日本総合で常に上位入賞を続けている。現在は選手でありキャプテンでもあり後輩選手の良き相談役でもある。

■私が直接関わったのはたった3年間。その後の10年間の彼女の生き様は察するしか方法がない。この間に築き上げた戦績に反比例するように身体の故障が相次いだ。手首、膝、腰……。どんな困難もたった一人でぐり抜けてきた。そうしなければ生きていけないから。おそらくあの泣き虫が10年たったからといって治るわけがない。未だに泣き虫に違いない。ただし今の小池選手は、ひとり心の奥底で泣く『技』を身につけたのだと思う。自称「小池選手のファン第1号」の私には、彼女のプレーの、そして繰り出されるショット陰に隠れている「苦悩」と「葛藤」が見えてくる。泣き虫「あっちゃん」は感動屋さん、だから感謝も知っている。

■広島市にはプロ野球の広島カープ、サッカーのサンフレッチェ、バレーボールのJT、ハンドボールはメイブルレッズなどの国内トップクラスのスポーツ団体がそろっている。そのトップアスリートたちが『トップス』というチームを作り、子どもたちに夢を与える様々な社会貢献を行っている。
平和の街広島に希望の光を灯し続ける小池選手たちにエールを送る。

| |
|-----------------------------------|
| Smash & Net TV サイトより |
| 高瀬 秀雄 |
| 埼玉県越谷市出身　越谷市立栄進中学校→西武台千葉高校（第15期生） |

| |
|---|
| 第14回全日本中学生バドミントン選手権大会 |
| <p>とき：3月22日（土）～ 24日（月）</p> <p>ところ：北海道札幌市　北海きたえーる</p> <p>出場：監督　戸辺尚彰　選手 相澤桃李・古橋明日香・鈴木千尋</p> |

ABNニューズについて

アルファバドミントンネットワークでは、活動報告誌「ABNニューズ」を年3回（5月、9月、2月）に発行し、会員間相互の情報共有を図っております。また、これらの活動を含みますホットな話題につきましては是非Webサイトをご利用ください。
<http://www.alphanet.com>

